

ほっとにゅーす

15日版

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが見つけたおもしろいものがあれば、秘書広報課広報広聴グループ（☎65-6504）までお知らせください。



中世城跡をのろしが巡る

中世城跡の魅力を再発見し、里山などの環境保全の重要性を訴えようと「のろし駅伝」が開催されました。スタートの地となった小谷会場には甲冑をまとった地元の武者が集結。江・浅井三姉妹博覧会の成功祈願も兼ねて大空に「のろし」をあげました。10時にスタートした「のろし」は、県内の中世城跡44カ所をつなぎ、約2時間かけて琵琶湖を一周しました。



風をきって颯爽と

2010びわ湖大学駅伝兼第72回関西学生対校駅伝競走大会が滋賀県を舞台に開催されました。スタートの地となった長浜市役所西浅井支所では、多くの観衆が見守る中、午前8時の藤井勇治市長のピストル音を合図に、19チームの第1走者が颯爽と駆け出しました。



考えよう 子どもたちの未来

青少年を取り巻く環境の改善についてみんなで考えようと長浜市青少年育成市民のつどいが、湖北文化ホールで開催されました。約250人が参加したこのつどいは、「明るい家庭づくり優秀標語」の表彰式、小中学生による意見発表のほか、「深刻化するネットいじめ その現状と大人の役割」と題した講演も行われ、改めて青少年問題を考える機会となりました。



紅葉の名所で一服しませんか

紅葉が見ごろを迎えた木之本町古橋で、第14回紅葉茶会が行われました。会場の己高庵と世代閣には薄茶席と野点席が設けられ、市内外から訪れた300人以上の人が、紅葉を愛でながらの散策や、地元小学生のおもてなしを受けての一服を楽しみました。



1万人目は伊藤さん

市民の健康づくりと医学発展のため、市民1万人の参加協力を目標に行ってきた〇次健診が、目標を達成しました。1万人目となった伊藤文代さん（平塚町）は、「私が1万人目と聞いてびっくりしています。4年間で1万人という多くの市民の皆さんが、この〇次健診に協力されたことは素晴らしいことだと思っています。」と感想を述べられていました。



桜の名所を作りましょう

山々の木が美しく赤く染まったウッディバル余呉で桜の植樹祭が行われました。これは余呉地域の丹生地区に5年で1000本の桜を植樹しようと、ウッディバルが企画した事業です。当日は約50人が参加し1メートル程の苗木が植樹され、毎年の目標である200本の桜の植樹が完了しました。